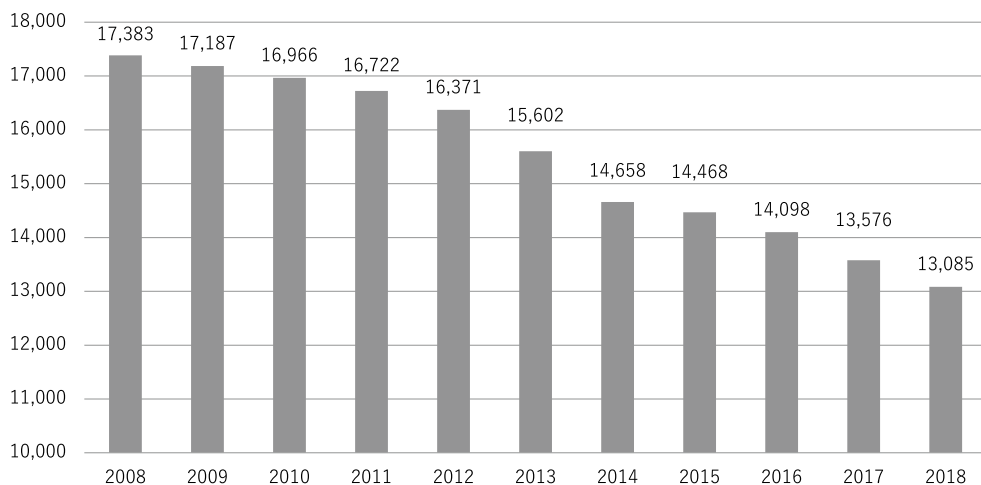


書店数の推移（2008～2018 年）



書店数を示した統計はいくつかあり、それぞれ多少の差異はあるものの、書店が減少しているという点では一致している。上のグラフは日本出版インフラセンターによる調査であるが、この10年で4,000店舗以上の減少が認められる。この数値には事務所や外商部等も含まれているため、実店舗は10,000店を切るのではないかと予想される。同調査では、書店数の減少にもかかわらず売り場面積自体は大きな変動がないことも示されており、いわゆる「町の本屋さん」が減少し、書店の大型化が進んでいることも明らかとなった。

日本出版インフラセンター「総店舗数推移」より作図